



ハートフルナース

夢への再チャレンジ

過去最大9名へ支援実現

日本の看護師国家資格取得を目指す、インドネシア人元EPA看護師候補者9名の受け入れ支援を行いました。彼らは、2月9日に来日し、看護師国家試験の2月22日に向けて、勉強に励みま

着実に支援の輪が広がる



今回、再チャレンジする元EPA看護師候補者9名

今回、日本の看護師国家資格取得に向けて再チャレンジするインドネシア人元EPA看護師候補者9名は、昨年夏にインドネシア現地にて実施した選抜試験を通過したメンバーです。彼らは過去に日本で看護師として働くことを夢見て、EPA(経済連携協定)に基づく

看護師候補生として来日し、日本の看護師国家試験にチャレンジしました。しかし、看護師国家試験に合格できず、一旦帰国し、夢を諦めていました。そんな彼らの夢をサポートする活動が、公益財団法人日本アジア医療看護育成会の再チャレンジ支援のプロジェクトです。



試験に向けて総仕上げを行っています

来日期間は短い期間となりますが、その中で日本語講師を付け、試験に向けた最後の仕上げとして演習を行い、試験に望みます。

今回支援をした9名という数は、過去最高の支援人数です。これは、着実に支援の輪が広がっている結果です。今後も支援の輪を広げていけるよう活動を続けます。

今後もインドネシア看護師育成へ

この再チャレンジ支援のプロジェクトは、今回で4回目となりました。過去3回の再チャレンジプロジェクトの支援によって、日本の看護師国家資格を取得したインドネシア人元EPA看護師候補者は、日本で看護師として就労し日本の看護を学んでいます。今後、技術を習得しインドネシアに帰国する方はインドネシアの医療水準向上に貢献し、また日本で見習った技術として日本の看護不足の対策として、日伊両国の医療交流へ活躍することと思えます。当財団では、今後も意欲ある若者たちの支援を続けていきます。